

## 1 記念事業の位置づけ

記念事業は、次の事項を確認するために実施する。

① 今日の春日井市の「豊かさ」や「暮らしやすさ」を築き上げた先人の歩みに感謝すること
② 先人の歩みを受け継ぎ、次代を担う責任を確認すること
③ 本市の未来をさらに良いもの、新しいものに発展させていくこと

## 2 テーマの形式

分かりやすく、メッセージ性がある表現

## 3 テーマ案

	テーマ案	備考
(1)	先人の歩みと、未来をつなぐ ” かすがい”	「1 記念事業の位置づけ」を「鏝」の語句を活用して表現したもの
(2)	受け継ぎ、未来を創る。	「1 記念事業の位置づけ」を簡潔に表現したもの
(3)	受け継ぐ、そして、未来を創る。	
(4)	ふりかえり、そして、未来を創る。	
(5)	受け継ぎ、未来を創る、喜びを。	
(6)	暮らしやすさを、創り続ける ” かすがい”	「未来志向」 + 「鏝」
(7)	春日井の、幸せを、創り続ける。	「未来志向」
(8)	つながり、未来、みんなで“春日井”	
(9)	歩み そして その先へ	
(10)	運 鈍 根で事を成す“春日井、	
(11)	安全安心な街。次代を創る春日井	
(12)	未来から選ばれる街“かすがい”を創る。	未来の人や企業に選ばれる街創りを、行政と市民が共に取り組んでいくこと

※参考（過去のテーマ）

65周年	“ベッドタウンからライフタウンへ”～市民交流とかすがいの魅力発信～
70周年	「つながり」～ひとや地域、文化をつなぎ、住み続けたいまちへ～
75周年	テーマ無し